

発行所 東京都防衛協会

〒162-0844

東京都新宿区市谷八幡町13番地

東京洋服会館9階

TEL:03-6280-8427

FAX:03-6280-8428

e-mail:info@tda.tokyo

HP:www.tda.tokyo



東京都防衛協会会報

第32号 (令和6年(2024年)4月1日)

○東京都防衛協会は、区市町村の民間の有志で構成されている地区協会を中心に、昭和41年3月に結成された任意の団体です。

○「自分の国は自分で守る」の気概をもって、広く都民の間に防衛意識の普及高揚を図るとともに自衛隊を激励支援してその充実発展に寄与するような広範な活動を続けています。

戦後最も厳しく複雑な安全保障環境の中 陸・海・空自衛隊支援の重要性の益々の増大

東京都防衛協会第59回定期総会に上程する案件を審議する為の理事会を行い、賛成多数で決議した。

東京都防衛協会(会長 大宮英明)は3月5日(火)、令和5年度理事会を昨年に引き続き「集合して行う会議形式」により、グランドヒル市ヶ谷において行った。4月25日(木)に実施する第59回定期総会に上程する審議案件を審議し原案通り議決された。その後、元陸上自衛隊東北方面総監であり現至誠大学客員教授・パソナグループ顧問である宗像久男氏による防衛講演会並びに懇親会を実施し、令和6年度の活動に向けて、準備を開始した。

理事会

理事会は、大宮会長の挨拶に続き、武内理事長を議長に選出し、13時30分から15時10分にかけて審議等が行われた。

第1号議案及び第2号議案では、主として以下の点を記述している。東京都防衛協会の目的である「防衛意識の普及高揚」と「自衛隊に対する激励支援」の重要性が益々増大している事を肝銘し、全国防衛協会連合会及び東京都防衛協会の活動と密接に連携して会務を推進した。理事会・総会の機会

に防衛講演会を計画すると共に、全国防衛協会連合会が実施する講演会への参加を会員各位に促し多数の参加者を得る等、会勢拡大に努力を傾注し、組織の活性化・魅力化を推進した。これにより、作年度の東大和市防衛協会に続き今年度は府中市防衛協会が設立・入会した。更に多摩市防衛協会も発足に向けた具体的準備が継続されると共に、清瀬市防衛協会設立の動きも始まっている。また、一部の特別会員の退会・減額等が有ったものの、



中央に大宮会長
東京都防衛協会「集合して行う会議形式」による理事会

防衛サロン

「我が国の未来を見通す」

元陸上自衛隊東北方面総監 宗像久男

未来に待ち構える現実

我が国は現在、様々な課題を抱え、その延長で我が国の未来には厳しい「現実」が待っていることを覚悟しなければなら

まず「少子高齢化問題」である。最近も昨年の出生者数が過去最少の75万人余りとなり話題になった。一方、平均寿命は男女ともに延び続け、「少子高齢化」社会が現実のものになりつつある。

「少子高齢化」が進むと、過疎の地域差が益々拡大するばかりか、現在

134兆円ほどに膨れ上がっている社会保障給付費が限界に達し、年金とか国民皆保険制度に重大な影響を及ぼすだろう。加えて、農業従事者も高齢化して減少し続け、耕作放棄地の増加や食料自給率の低下に拍車をかける。世界の人口の増加や国際情勢如何によつては食料自給が益々厳しくなることも予想され、強い危機意識を持つ必要がある。

また、「気候変動・エネルギー問題」対応についても、安全保障など国

宗像久男

家の他の機能に及ぼす影響を無視して、実現が難しい「脱炭素政策」を最優先するなど、政策を一歩間違えると、国家としてエネルギーの安定供給に重大な支障をきたす可能性があるだろう。

更に、ウクライナ戦争やガザ地区の戦争など国際情勢や周辺情勢、そして能登半島地震を例示するまでもなく、「大地上変動の時代」といわれる災害環境も厳しさを増すばかりである。

「強靱な国家」を導く
これらを含め、我が国



の議論がないまま、各分野の官僚や専門家に任せ、その場しのぎの対

ている事を記述している。国内情勢においては政治、経済、社会についての分析を掲載し、特に社会においては国民の自衛隊と防衛問題に関する意識、少子化等による自衛官の募集環境について掘り下げている。令和6年度の活動についてはこれ迄の継続的活動に加えて、自衛隊からパビリオンに参加する自衛官アスリートの激励支援と東京都防衛協会の60周年記念行事について検討する旨を明示している。更に令和6年度収支予算案(案)については効率的経費の使用と会勢拡大努力により、黒字決算を見据えている。

第5号議案役員人事(案)では、理事及び監事の退任・新任の改選案について記述している。第1号議案から第5号議案は理事の賛成多数により決議され、4月25日の総会に上程される事となった。

防衛講演会
講演内容の要約について「防衛サロンコーナー」にて掲載している。

大宮会長挨拶(全文)
令和5年度東京都防衛協会の理事会開催にあたり一言、挨拶をさせていただきます。先ずは今年の元日に発生した令和6年能登半島地震においてお亡くなりになった方々にお悔やみを申し上げますと共に、被災された方々とそのご家族の皆様にお慰めを申し上げます。さて私は、昨年の総会において、長い歴史と輝かしい伝統を継承する東京都防衛協会の会長を拝命しました。このおられる理事の皆様と力を一つにして、東京都防衛協会の更なる発展に邁進して参りますので、どうぞ宜しくお願い致します。

現在、我が国では、新型コロナウイルス感染症対策の廃止に伴い日常生活が戻ってきておりますが、継続する円安や燃料、原材料等の高騰に伴う物価上昇が一段と厳しさを増し、経済的に苦勞の絶えない日々が続いております。

斯かる状況の中、我が国を取り巻く安全保障環境は、戦後最も厳しく複雑な状況にあります。令和5年度防衛白書において、防衛大臣は「世界は歴史の分岐点を迎えています。国際社会は



隊員及び家族の皆様の 遺言アドバイザー

柴田 純一 行政書士 (遺言・相続 専門)

遺言書がなく揉める相続。揉めたら全員が敗者です。勝者は一人もいません。あなたの遺言書があなたの家族を守ります。「遺言書」づくりをサポート致します。

遺言書は、あなたと家族の絆の証明書!!

行政書士 柴田法務会計事務所
〒173-0035 東京都板橋区大谷口2-24-13 受付時間/10:00~18:00
TEL 03-6780-1408 FAX 03-6780-1409
E-mail/info@yuigonsyobiz http://www.yuigonsyobiz/



明治記念館

婚礼・宴会のご用命をお待ち申し上げます

法人営業部 担当 武本 茂 (陸OB 防大27期)
TEL: 03-3746-7711 Mobile: 080-2384-9560
E-mail: s.takemoto@meijikinenkan.gr.jp



相続・事業承継 対策と税務申告

税理士・事業承継士 秋田 耕治郎

「命の綱」を繋ぐお手伝い

相続も事業承継も早めの準備が重要です。私たちは、皆様大切な想いと財産を未来へと繋ぐお手伝いをさせていただいています。真心と感謝と祈りを込めて。

秋田会計事務所 | 相続支援センター
〒101-0061 東京都千代田区三崎町3-2-16 三弘ビル3F
TEL 03-3263-3458 FAX 03-3263-3459
E-mail: akita@tkcnf.or.jp URL: http://www.akita-kaikai.jp

協賛広告有難うございます!

第1師団 第21次派遣海賊対処 行動支援隊シブチへ出発

師団（師団長 児玉恭幸陸将）は1月14日に大宮駐屯地で第21次派遣海賊対処行動支援隊（DGP）の壮行行事を、22日には同駐屯地において出国見送り行事を行った。自衛隊は2009年から欧州とアジアを結ぶ航路の要衝であるソマリア沖アデン湾において海賊対処行動に参加しており、シーレーン（海上航路）の安全を確保すること、国際社会の安定と平和に寄与している。同隊は海上自衛隊との統合任務部隊となり、アフリカ東部のジブチ共和国の国際空港に接続する活動拠点において、その警備を含む維持管理等の任務を半年から1年にかけ遂行する。



多くの家族に見送られ成田空港を出発する派遣隊員

私たちの誇り 運動する自衛隊！

派遣にあたり14日に実施した壮行行事において、総監は「『万全作戦を基準』に任務遂行の気概を持つとともに、現地の人たちとの信頼醸成と相互理解、健康管理に留意しながら、日本の代表として活動して欲しい」と激励した。また22日実施した見送り行事において師団長は「諸官の勤務は何もないことが一番良いが、何かあった時にはこれまでの全ての訓練成果を発揮して基地を防護してほしい。無事に任務を遂行し、真つ黒に日焼けした満面の笑顔で再会できることを楽しみにしている」と述べた。派遣隊員は日本の代表たる凛とした姿で堂々と行進、多くの隊員及び派遣隊員家族の激励と盛大な拍手を受け駐屯地を後にした。その後、成田空港では多くの派遣隊員家族が見送りに訪れ、しばしの別れを惜しむとともに無事の帰国を約束し合っていた。

全隊員で挑む 師団競技会

師団は1月22日から26日までの間、朝霞訓練場

て活動して欲しい」と激励した。また22日実施した見送り行事において師団長は「諸官の勤務は何もないことが一番良いが、何かあった時にはこれまでの全ての訓練成果を発揮して基地を防護してほしい。無事に任務を遂行し、真つ黒に日焼けした満面の笑顔で再会できることを楽しみにしている」と述べた。派遣隊員は日本の代表たる凛とした姿で堂々と行進、多くの隊員及び派遣隊員家族の激励と盛大な拍手を受け駐屯地を後にした。その後、成田空港では多くの派遣隊員家族が見送りに訪れ、しばしの別れを惜しむとともに無事の帰国を約束し合っていた。

において、令和5年度師団競技会（小火器射撃競技会及び駆伝競技会）を実施した。本競技会では射撃練度の向上、任務に必要な体力の向上、部隊の団結及び士気の高揚を図った。各競技会に先立ち17日に統裁官訓示を行い、統裁官（師団長）は「全隊員が奮闘し、喜びを分かち合い、士気を高め、団結を強固なものにしてもらいたい」と述べ、参加隊員を鼓舞した。



多くの隊員の声援を受けて必死に走る駆伝競技の選手

師団小火器射撃競技会は、普通科連隊の部及び普通科連隊以外の部に区分して行い、普通科連隊の部は、至近距離基本射撃、至近距離応用射撃及び対人狙撃銃射撃の3競技を、普通科連隊以外の部は至近距離基本射撃の1競技を実施した。普通科連隊の部の至近距離応用射撃科目では各連隊長が指定した56名が、対人狙撃銃射撃科目でも

同じく各連隊長指定の36名の隊員が部隊を代表し、連隊の誇りを懸けて射撃の精度を競い合う三つ巴戦となった。至近距離基本射撃の普通科連隊の部では約900名の、普通科連隊以外の部では約1200名の抽選された隊員が、各人の名譽と部隊の誇りを懸けて熱戦を繰り広げた。

駆伝競技会は、射撃競技会参加者、入校、集合教育、特別勤務等を除いた、師団長以下約800名の全隊員が参戦し、健脚を競った。競技は各部隊の誇りと名譽をかけて、最後の最後まで熱戦が繰り広げられた。師団長は「各部隊の士気と団結が、この競技会を通じて更に高まったことを喜ぶ」と述べた。

一方、訓練を実現する中村准尉は、息子の降下を見守る父親の優しい目を見つめ、先輩隊員としてアドバイスをする様子は経験と実力を兼ね備えた師団最先任上級曹長の姿であった。第1師団司令 総務課 広報班



高さが11mのレンジャー塔 垂直降下訓練中の隊員

東京地本「多摩スポーツDAY」で 自衛隊の広報 運動に繋げていくとしている。

自衛隊東京地方協力本部 立川出張所（所長 星2陸尉）は12月2日、アリーナ立川立飛で開催されたBリーグ（ALVARK東京VS広島ドラゴンフライ）の試合に合わせて、音楽演奏、装備品展示等の自衛隊の広報活動を行った。

公安系公務員 合同説明会で 自衛隊をアピール

自衛隊東京地方協力本部 立川出張所（所長 星2陸尉）は12月2日、アリーナ立川立飛で開催されたBリーグ（ALVARK東京VS広島ドラゴンフライ）の試合に合わせて、音楽演奏、装備品展示等の自衛隊の広報活動を行った。



開催されたブースでVR体験に挑戦する参加者

本イベントは、東京・江戸市の正月を代表するイベントで、「江戸市消防団出所式」「江戸多摩川ロードレース大会」「どんど焼き」が同時に開催され沢山の幅広い年齢の方々が来場し賑わった。今年も1万人以上の来場者で大いに賑わった。府中分駐所は、第1後方支援隊の支援による車両展示（小型1両と、ブルーインパルス操縦機）「戦車の操縦」「空挺降下」の3つの内から1つを選んで体験してもらった。VR体験のブースを開設した。

当日は、陸上自衛隊第1音楽隊が、試合開始前のブライムタイムと試合途中のハーフタイムにバスケットファンの皆様への応援を兼ねて演奏した。観客達は手拍子やリズムに体を揺らしながら演奏を楽しみ、会場の熱気が一層高まった。屋外では、第1後方支援隊が高機動車を展示し多くの人が興味津々で隊員に話しかけたり、試乗したりして楽しんだ。また、アルパルク東京のマスケットキャラクター「ルーク」とチャリダーが装備品展示会場に訪れ、隊員との記念撮影を行うなど交流を深めた。

活動最前線！

地区防衛協会コーナー

武蔵村山市

能登半島地震でお亡くなりになられた方のご冥福をお祈り申し上げますとともに被災された方にお見舞い申し上げます。また1日も早い復旧を願います。



高山会長 東立川駐屯地 展示ヘリコプターの前で

武蔵村山市は狭山丘陵の豊かな自然に恵まれた地域で、2030年代半ばには多摩都市モノレールが延伸予定

夏祭りや周年式典などへの参加を通して、多くの方と意見交換、交

日野市

日野市防衛協会（梅田俊幸会長）は令和6年2月13日に陸上自衛



安全祈願を行った「航空安全だるま」梅田会長から立川駐屯地司令に

昨年までは航空自衛隊立川分屯基地の航空安全管理隊にも寄贈していましたが、同隊が入間基地に移転したため、今年からは立川駐屯地だけになりました。「航空安全だるま」は

この行事が終わると、防衛協会の活動も年度末を迎えます。来年度も会員増強や近隣防衛協会、上部団体、自衛隊との連携を深めてより一層の活発な活動をして参ります。事務局 青木保彦

東京地本公式SNS

東京地本の活動を随時配信！是非フォローお願いします！

防衛省・自衛隊のホットな情報

東京都防衛協会では会報に防衛省本省並びに自衛隊の部隊及び機関におけるホットな話題について本コーナーでQRコードを使って紹介し気軽にアクセス出来るように致します。活用下さいますようお願い致します。

東京都防衛協会の今後の予定

令和6年度4月～6月に予定されている東京都防衛協会の主要な行事は次の通りです。〇4月25日（木）第59会定期総会（会議・表彰式・防衛講演会・懇親会）（ランドヒル市ヶ谷瑠璃の間、珊瑚の間）〇6月上旬 令和6年度事務局長会（東京洋服会館 ジェントリーホール）

東京都防衛協会は、市ヶ谷台ツアール、基地・駐屯地における研修、第1音楽隊演奏会等の行事・イベントに対して、地区協会正会員並びに特別会員の皆様はPCメール等でご案内させていただきますので、ご希望される皆様は回答用紙に必要事項を記入されご連絡下さい。東京都防衛協会 事務局

訪れた多く来場者は、展示車両の前や運転席で写真を撮るなど、普段はじっくり見られない車両を前に大盛り上がりだった。また、VR体験では空挺降下体験が一番の人気の体験した男子中学生は、「すごい怖かったけどやってみたいかも！」と初めての体験に興奮の様子で良き正月の思い出の一つとなった。

府中分駐所では、今後とも各自自治体、部隊等と連携しつつ、地域に密着した募集・広報活動を実施して、防衛省・自衛隊に対する理解と興味を獲得し将来の募集活動に繋げていくとしている。



自衛隊・自衛官の説明 真剣に聞き入る多くの参加者

参加者からは、「大学の説明会と違い、各公安系公務員の違いを知ることができ大変参考になった」「警察官志望で参加したが、自衛官にも魅力を感じたので、受験を検討したい」と思いうすなどの意見が聞かれ、自衛隊に対する興味・関心の醸成と志願意欲の向上が図れた様子であった。

立川出張所は、今後も組織的募集基盤を堅実に築きながら、防衛省・自衛隊の活動に対する理解と関心を高めて、自衛官募集業務に繋げていくとしている。東京地方協力本部 広報班